

とみや議会だより

第40号



議会報告会	P 2
令和8年度補正予算	P 3
一般質問	P 5
委員会活動	P12

▲オープン5年目を迎えた「とみやど」

2026年(令和8年) 9月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長
編 集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel.022-358-0622



～誰もが見やすく読みやすい議会だよりを目指して～

UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザインフォント
を使用しています。

議会報告会を開催しました

5月23日(土) 午後2時から
富ヶ丘市民センター

議会報告会は「議会の活性化を目指し」富谷市議会基本条例に基づき開催しています。
各常任委員会および、議会活性化調査特別委員会の活動報告を行うとともに、事前にいただいた質問への回答と当日市民の皆様からいただいた質問やご意見にお答えしました。

※議会報告会の配布資料等は後日、議会ホームページに掲載します。

質疑内容をお知らせします。
(抜粋・要約)

常任委員会について

問 各常任委員会の調査・視察の結果をどのようにに議会活動に生かしていますか。

答 一般質問等で執行部へ提言や、意見交換を実施しています。



公共交通について

問 ロープウェイは、仙台市の動向が重要だと思えますが。

答 仙台市との協議は大変重要です。議会として、両市の進め方を注視していきます。

問 ロープウェイは、一部の地域だけが便利になるのでは。

答 市全体の交通課題をどう改善していくかという視点で検討されています。高齢化が進む中で、将来の公共交通の選択肢を確保することは大変重要です。議会としても、調査研究を重ねていきます。

不登校について

問 不登校の家庭や当事者の声の集め方について伺います。

答 教育委員会、学校、関係団体等、さまざまな方法で集めるとともに連携して課題を共有しています。議会としても、しっかりと研究提言していきます。

事前募集意見について

問 議会中継をしないのですか。

答 議会活性化調査特別委員会で協議し、実施しないことになりました。今後、別の視点で進めていければと思います。

問 認知症問題について、

施策を具体的に実施する段階では。

答 本市では本年度が3年を1期とする事業計画の見直し時期です。認知症に対する正しい理解と備えが必要であり、関連施策の取り組みを推進することでした。

問 議会報告会について、議員と市民がチームを組み、共通テーマを設け、意見交換しては。

答 今後、議会活性化調査特別委員会で協議していきます。

問 市民の質問時間を多く確保して欲しい。

答 多少時間をオーバーしても、しっかりと皆様の声を聞いていきたいと思っています。

問 仏所地区において、市民バスの利用が不便で

あることについて、議会としての今後の取り組みは。

答 当該地だけでなく、他の地域においても市民バスの利用が困難でデマンド型交通の利用拡充を求める方が市内に点在されていることもあり、総務常任委員会として、6月議会後の所管事務調査のテーマとして取り上げます。



アンケート 集計結果

(参加者32名、うち回答者29名)

○年代別

40代：1名
50代：4名
60代：4名
70代以上：20名

○居住地域

会場となった富ヶ丘市民センター周辺にお住まいの方を中心に、市内全域から来場していただきました。

参加者の感想(抜粋・要約)

- ・初めて参加しましたが、いろいろと勉強になりました。
- ・実際に議員さんと対面でお話できるのはいい機会だと思います。
- ・質疑応答の時間を多くしていただきたい。
- ・活発な討議で良かった。
- ・報告会の回数をもっと増やしてほしい。
- ・市の予算編成前の秋頃に意見交換会を実施してはどうか。
- ・地域ごとの実施も考えてほしいです。

令和8年度 一般会計補正予算

令和8年第2回定例会が6月12日から7月16日までの35日間にわたり開催されました。

審議では、令和8年度富谷市一般会計をはじめとする各種会計補正予算、令和7年度各種会計補正予算専決処分承認、農業委員会委員任命の同意などの全案件を原案どおり可決・同意しました。

また、12人の議員が一般質問を行い、市政について活発な議論が繰り広げられました。

農作物有害鳥獣対策

問 農作物有害鳥獣等駆除事業の補正内容は。

答 イノシシ解体作業に關して市所有の倉庫を改修し解体処理施設の整備を行うものです。

問 処理施設には冷凍し保管する設備がありますか。

答 2台の冷凍庫を購入し設置する予定です。

交通安全施設整備

問 成田地区のアンダーパス冠水検知設置工事の整備内容は。

答 冠水検知装置をアンダーパス内に設置し、センサーで冠水を検知した際、入口両側の電光掲示板に進入禁止等の表示をするものです。



問 冠水は何センチに達したら検知し作動しますか。

答 おおむね、15から20センチメートル程度で検知するよう調整する予定です。

問 冠水を検知した際、電光掲示板表示と同時にゲート等で封鎖しますか。

答 ゲート等の設置は行いません。電光掲示板での表示のみです。

花火プロジェクト

問 花火プロジェクトは



来年度以降も実施しますか。

答 今年度は10周年記念として例年の倍の打ち上げを予定しています。来年度以降は実行委員会での協議・検討する予定です。

問 来年度以降は5年、10年刻みですか。

答 今回を一つの区切りとして、来年度以降は5年なのか10年なのか実行委員会で検討する予定です。

●●● 補正予算の主なつかいみち ●●●

- 市道幹線道路舗装修繕事業 2億6,000万円
市道穀田大沢線（上桜木地区周辺）の道路の舗装修繕を実施します。
- 市道穀田線道路改良事業 7,135万円
市道穀田線の未整備区間に係る工事請負費を計上します。
- 新富谷アンダーパス路面冠水検知装置新設工事 6,100万円
ゲリラ豪雨等による冠水事故未然防止を目的に、成田地区のアンダーパスに路面冠水検知装置を設置します。
- 第2子以降の保育料無償化対応 5,589万円
子育て世帯が安心して生活できる環境づくりをさらに推進するため、第2子以降の子どもを対象に保育料の無償化を実施します。

第2回定例会(6/12~7/16) 議案採決結果一覧

	議案	賛成	反対	議決結果	須藤	伊藤	畠山	荒谷	菊池	渡邊	佐藤	塩田	菅原	金子	浅野	長谷川	出川	青柳	渡邊	村上	畑山
					義	嘉樹	由美	敏	美穂	清美	浩崇	智明	福治	透	直子	る美	博一	信義	俊一	治	和晴
第2回定例会	富谷市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	富谷市森林等における火入れの規制に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	富谷市水道事業の設置等に関する条例及び富谷市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和8年度富谷市一般会計補正予算(第1号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和8年度富谷市市営墓地特別会計補正予算(第1号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和8年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和8年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和8年度富谷市下水道事業会計補正予算(第1号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和8年度富谷市水道事業会計補正予算(第1号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	16	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	16	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	16	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	16	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	16	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(富谷市税条例の一部を改正する条例)	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(富谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(富谷市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例)	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(富谷市介護保険条例の一部を改正する条例)	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度富谷市一般会計補正予算(第11号))	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度富谷市市営墓地特別会計補正予算(第3号))	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第5号))	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第6号))	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度富谷市水道事業会計補正予算(第4号))	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	富谷市議会議員政治倫理条例施行規制の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対

※議長(畑山和晴)は採決に加わりません。

市政を問う

一般質問

第2回定例会では12人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を6ページから11ページまで発言順に掲載しています。

文章については、議員自ら作成していますので、原則として原文のまま掲載しています。

なお、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

6p 村上 治 議員

- クマ対策の現状と今後について

6p 金子 透 議員

- 小学校の卒業式について

7p 青柳 信義 議員

- 本市における空き家対策について

7p 須藤 義 議員

- 指定ごみ袋、供給に問題はないか
- 農園型障害者雇用促進の提案
- 英検・漢検・数検の受験支援を

8p 渡邊 俊一 議員

- 県道仙台三本木線の今泉地区拡幅について伺う
- 志戸田野田線の整備について伺う

8p 出川 博一 議員

- 病院立地の動きはいかに
- 総合計画・人口フレームの推進は

9p 荒谷 敏 議員

- 市が行う宣言及び協定締結の意義と実効性について
- あけの平から大清水・上桜木地区の交通安全対策と道路整備

9p 長谷川 る美 議員

- とみばすのさらなる利便性について
- 鳥獣被害防止電気柵等設置事業補助金の補助対象者の考え方について

11p 畠山 由美 議員

- 事前防災と防災人材育成の強化を

11p 佐藤 浩崇 議員

- 子育て世帯の教育費負担軽減について

10p 浅野 直子 議員

- 今後の富谷市観光資源について
- ギャンブル依存症について

11p 塩田 智明 議員

- 道路標識、路面標示の早期改善を

このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、次ページ以降の見出しと異なる場合があります。

問 クマ対策の現状と今後について**答** 全庁体制で必要な対策を実施

クマ対策で地方自治体が行うべき対策は、近年、「出没したクマをどうするか」から、「市街地に来させない」ことに重点が移っています。一度でも市街地で食べ物を得たクマは、その場所を学習して繰り返し出没する傾向があるため、誘引物（エサ）の徹底排除が重要です。次に、緩衝帯の整備です。そして、ゾーニング管理、人とクマの生活圏を分けます。次の

で、クマ出没情報のリアルタイムの共有です。本市は住宅地と丘陵林が近接しているため、成田・明石・富谷西部の森林縁辺部の葎管理、河川沿い緑地の見通し確保、放棄果樹・家庭果樹の管理、出没情報の即時配信、通学路の重点監視が特に有効と考えられます。

問 令和8年度の進捗は。**答** クマ緊急対策パッケージの施策を継続実施することとしており、誘引樹木伐採。国・県管理河川を含めた10河川と公共緑地10カ所の作業に着手しています。また、市内全ての小中学校の児童生徒に熊よけ鈴を5000個配布しました。クマに関する情報は、引き続き迅速的確な発信に努め

ます。

問 今後のクマ対策は。

答 市で実施する対策のほか、市民の皆様の行動が必要ですので意識啓発に努めます。捕獲駆除も重要で、捕獲許可の権限を市町村に移譲するよう県に要望しています。解体処理施設の整備も早急に行います。

問 教育委員会との連携について。

答 市長が本部長の富谷市クマ対策本部は、副市長、各部長、教育長や教育部長、教育次長が本部長です。本部会議では各部署の実施する対策の総合的な連携調整や進捗管理を行い、実行する各所管課が密接に連携協力しています。引き続き、教育委員会、県等関係機関と連携し、全庁体制で必要な対策を実施します。



村上 治 議員

問 小学校の卒業式のあり方について**答** 学校のなかで適切な判断をします

本年3月、富谷小学校の卒業式に出席しました。ほとんどの女子児童は袴姿でした。本場にこのようない方ではないのかと以前より思っており、学校とは教育と学びの場であり、卒業式は授業の一環と考えれば、現在のあり方は不適切と考え質問します。

問 現在の卒業式のあり方をどのように考えていますか。

答 卒業式の服装が華美になりすぎ主役が学びの場でなく、衣装になることを心配する声もあります。しかし、式の運営や内容に服装の影響はないと考えます。保護者から現状に肯定的な意見があるのも事実です。

問 富谷、黒川地域の卒業式の現場はどのようになっていますか。

答 市内各小学校での女子児童の袴着用状況ですが、7割から9割くらいとなっています。袴着用については各学校の判断で対応しています。袴着用について自粛を促している学校も複数あります。

問 袴着用の経済的な負担をどう考えますか。

答 袴を購入またはレンタルする場合、一式揃えとなれば決して安くはない金額となり、家計への負担は大きいと認識します。

問 PTAの皆様へのアンケート等の調査をすべきと思うがその考えは。

答 これまでアンケート調査を実施したことはありません。安全面、経済的負担の



問題があるのも事実で、特に袴着用の是非について、学校や市PTA連合会と協議し、アンケート調査の実施について検討します。

問 今後どのようにあるべきと考えますか。

答 学校行事については各学校のなかで適切に判断することになります。卒業式における服装については、袴を含めて着用することの最終的な判断は本人およびその保護者に委ねたいと考えます。



金子 透 議員

問 空き家の将来を見据えた取り組みは

答 空き家等管理活用法人を調査研究

首都圏は勿論のこと、地方都市の住宅にも空き家は増え続けています。

そうした住宅街に空き家が増えていくと地域の活力を奪い、人口減少にもつながります。そうなる

と、ますます店舗や公共交通の減少につながるといふ負のスパイラルが加速して、社会基盤の更新や整備にも遅れが出てくることが想定されます。

問 空き家の件数、管理不全空き家の推移は。

【答】 本年5月末の空き家件数は87件、管理が行き届いていない空き家は昨



暮らしの高齢者世帯が多いことから今後増えることが想定されますが本市は、子育て世代



青柳 信義 議員

などの転入先として人気が高く、空き家の物件も比較的早く買い手がつく状況であり、空き家の発生や増加については一定程度抑制されると考えています。

【問】 ワンストップ相談体制の構築、相続・不動産の利活用を含めた相談窓口の整備が必要では。

【答】 空き家の相談は、売買、解体、相続、維持管理など多岐にわたり、本市における各専門家窓口との連携のみでは解決に時間的、精神的なハードルがあることも事実です。

今後、空き家対策や予防策の充実がより一層求められていくことから、空き家等管理活用法人の導入事例などについて調査研究を進めていきます。

問 指定ごみ袋、供給に問題はないか

答 一時的な特例措置で対応します

中東情勢の先行き不安等の理由から自治体指定のごみ袋が全国的に品薄となつています。

【問】 本市の指定ごみ袋の供給体制に問題はないですか。

【答】 卸業者に確認し、9月まで小売店の在庫が品薄となる可能性があるとの報告を受けました。

【答】 一時的な特例措置として7月1日から9月30日までの間、市販の透明または半透明の袋で出せることとします。



須藤 義 議員

問 農園型障害者雇用促進の提案

答 適地ないが別プロジェクト準備

政務活動で調査した結果、農園型障害者雇用には雇用側・被雇用側双方にメリットがあると考え、これを本市でも促進すべきと提案します。

【問】 将来を不安視している方ご

本人や、親なき後の子と思う保護者の方々のために、農園型障害者雇用を促進すべきと考えますが、見解は。

【答】 見合う土地が見つからない状況です。し

かしこれとは別に、障害のある方へのサービスモ

デル構築に向け、新たなプロジェクトの準備を進めます。



問 英検・漢検・数検の受検支援を

答 学習指導要領に基づく試験でない

受験を希望する子どもたちは遠方の会場での一般受験を余儀なくされ、保護者も送迎に片道約1時間を要するなど負担が大きいことが課題です。

【問】 学校などを利用し、市内での受験会場を整備すべきと考えますが、見解は。

【答】 各種検定の試験は学習指導要領に関連付けされているわけではないので、市教育委員会として会場を設けるにはいたらないと考えます。

問 仙台三本木線今泉地区の改良は**答** 拡幅は必要だと思いい努力します

仙台三本木線今泉上中田から幕柳までの区間を県道に認定されて、県により測量や側溝整備を進めてくれましたが、全線拡幅に至っておりません。長年、仙台富谷広域行政推進協議会においても県に今日まで要望を続けており、仙台市、富谷市にとっても重要な路線であります。

しかしながら、県は令和4年度に今泉地区内の改良拡幅を断念し、地元住民の意見を尊重し、で



きるだけの拡幅整備などの実施を条件に、市として県道と市道を交換する方針を固められました。

令和5年に地元説明会が開催され、令和6年度から設計協議を開始されると聞かされています。この路線は県道であれ市道であれ大変重要な路線であり、明石台に計画されます総合病院（仮称）富谷メディカルセンターが開業されれば、大郷町や大和町鶴巣地区からの緊急搬送の最短路線となり、広域行政の観点から捉え

問 志戸田地区野田線の整備について**答** 着手に向けて努力します

問 志戸田野田線の改良工事の対応と対策について伺います。

答 一部地権者のご理解

を得られるように努力して、早急に何とか着手できよう努力します。



渡邊 俊一 議員

ても早急な拡幅改良工事が急務と考え次の質問をいたします。

問 地元の意見を踏まえ県においてどのくらいまで工事を行うか伺います。

答 幅員の狭いカーブの拡幅改良が4カ所、待避所の設置が2カ所、路面標示等の安全対策が2カ所となっております。

問 交換後の拡幅改良工事について伺います。

答 物理的に可能であれば拡幅は必要だと思いいすので努力していきたいと思っています。

問 誘致病院事業者への支援策は**答** 基本協定書に基づき進めたい

問 誘致病院事業者への支援策について。

答 新病院の整備に対する支援は、基本協定書において議会にお認めいただく予算の範囲内で補助金を交付します。募集要

項記載のとおり、国の都市構造再編集中支援事業の活用を予定しており、補助対象上限額21億円のうち3分の2に当たる14億円について、国が7億円、本市が7億円を補助することとなります。

問 新病院周辺の交通アクセス及びインフラ整備について。

答 病院の関係者および利用者等の利便性向上を目的として、仙台市地下鉄泉中央駅と病院間のアクセスを確保するため、民間路線バスなど公共交通機関の活用



出川 博一 議員

やシャトルバスの運行等を行うこととしています。都市計画道路宮沢根白石線の末端の交差点からの接続を検討しているところです。実現へ向けて令和元年から行っている県への要望を継続します。

問 その他新病院の立地に必要な事項について。

答 病院用地の無償貸与は30年間無償で貸し付けることとしています。令和10年8月末日までに本市と大学との間で使用貸借契約を締結することとし、市民の皆様を対象とした説明会は、大学が策定する基本構想などが一定程度固まった段階で、大学と本市の共催で実施する（本年中の開催の予定です）。

問 あけの平く上桜木区間道路環境は

答 上桜木区間は今年度中に全線完了

あけの平から大清水、

の取り組みを伺います。

上桜木地区にかけての市道は、大型車両や自家用

車の通行増加により、舗装の損傷や道路標識の劣

化が進み安全対策が求められていきます。また、富

谷第二中学校付近の交差点は通学時間帯に車両や

自転車、児童生徒が集中し交通事故の危険性が高い

状況です。児童生徒が安心して利用できる道路

環境の確保に向け、幹線道路の改修計画と通学路

の安全対策について今後

ードの育成・確保を進め、通学路の安全体制を強化します。

問 通学路は児童生徒の安全確保が優先されるの

で交通指導隊の確保を含め総合的な安全対策が必要だと思いますが認識は。

答 国・県・警察と連携し市内最大の道路課題として交通安全対策を継続して進めていきます。

問 児童生徒の通学路安全確保体制強化は。

答 保護者や地域関係団体と連携し、スクールガ

問 市が行う宣言や協定の意義とは

答 将来像を実現するための重要な手段

問 宣言を行う意義とは。

答 宣言は市の方針を明確に共有し魅力やブランド力向上につなげる重要な手段と考えています。

問 宣言のもとに予算化し事業を展開していますか。

答 実施計画へ主要事業



荒谷 敏 議員

問 とみばすのさらなる利便性は

答 向上に向けて努力していきます

問 利用実態把握の方法について伺います。

答 入金申請時における利用アンケートの実施のほか、介護保険事業計画策定の調査にて、利用状況の経年変化などの分析を行っています。

問 申請期間の拡充や申請会場の複数化など利便性向上に向けた改善を検討すべきと考えますが。

答 当面は現行の申請機関や申請会場での実施を継続し、引き続き調査研究を進めます。

問 実現可能なものから段階的に取り組んでいく考えはありますか。

答 関係部署と連携しながら協議検討を進めていきます。

問 代理申請制度の導入について伺います。

答 現時点では、条例に利用者本人が申請を行う

ことを規定しているため、継続していきたいと考えますが、今後、調査研究を進めます。

問 条例改正も含め早期に検討を進める考えは。

答 本事業の目的趣旨を踏まえながら、今後の課題として調査研究を進めます。

問 申請時の写真要件の見直しや簡略化は。

答 仙台市交通局とも協議をし、今後、運用上の課題整理や写真要件のあり方について検討します。

問 電気柵補助対象者の考え方は

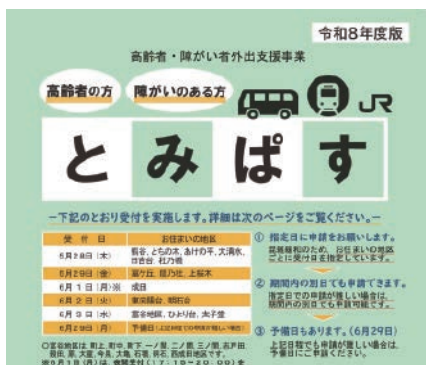
答 慎重に考えなければいけません。

問 居住要件について耕作実態や農地所在地を考慮した運用の検討は。

答 他の補助金にも影響する部分もあり、慎重に考えなければいけません。



長谷川 美 議員



予 算 議 案 審 査 一 般 質 問 委 員 会 活 動

問 事前防災と防災人材育成の強化を**答 住民の生命と財産を最優先に守る**

東日本大震災から15年

経過した今、再び、市民

と共に平時から大災害に

対する「事前防災」の意

識向上を図り、その普及

に力を注ぐことが重要で

す。木造住宅耐震改修基

準は、平成12年5月31日

以前に建てた建物へ新基

準が定められました。さ

らに家具の転倒防止のた

めの対策を徹底するなど、

災害に対する備えを市民

に周知し促進すべきです。

災害は想定外で起きるた

め、防災安全課のみなら

ず、全庁挙げての対策が

必要であり、特に女性の

能力や意見を生かせる体

制づくりにも積極的に取

り組み、平時から防災に

対する実践力向上を目指

すべきであると考えます。

問 木造住宅耐震改修事

業について、多くの方に

耐震診断を受けてもらう

ことが重要では。

答 7月号より広報とみ

やに対象年度の拡大を強

調し掲載しています。今

後も市民に広く伝わるよ

う周知に努めます。

問 改修を進めるために、

行政から施行事業者へ直

接補助金を支払う「代理

受領」についての見解は。

答 まだ県

内4市町村

に留まって

おり、採用

した自治体

から話を聞

くなど今後、

検討を進め

ます。

問 家具の固定について、

補助金もあわせて周知拡

大する見解は。

答 広報誌やホームページ

で啓発の他、防災講習

で周知していますが、補

助金については今後検討

します。

問 要支援者の方の支援

など、職員の女性防災

リーダーは重要な役割を

果たすと思います。今後

の育成について伺います。

答 要支援者については

福祉部と連携行ってい

ますが、女性防災リー

ダーも今後検討します。

問 電気や水道が止まっ

た時、高齢者世帯にどの

ように水や食料を届ける

のかを想定した訓練は。

答 関係課と協議し、さ

まざまな訓練を考えてい

きます。



畠山 由美 議員

問 子育て世帯の教育費負担軽減**答 財政面への影響も考慮しつつ検討**

問 本市の第3子以降小

学校入学祝金支給事業に

ついて、制度開始以降の

実績は。

答 宮城県が実施する小

学校入学準備支援事業の

創設に合わせて、平成29

年度から県の補助金を活

用し、当事業を実施して

います。

これまでの実績として

は、平成29年度から令和

7年度までの9年間で、

第3子以降の児童851

名に対して一人あたり

3万円を支給しており、

支給総額は2553万円

となっています。

問 近年の物価高騰によ

る学用品・制服等の価格

への影響は。

答 この春は市内各中学

校の制服価格は据置きで

あり、小中学校の体操着

や上靴等の学用品も価格

ありましたが、入学時に

まとまった費用がかかる

ことから、購入に係るご

家庭の負担感はあるもの

と認識しています。

問 第3子以降に限定し

ている現行制度の対象拡

大や支給額見直し、また、

中学校入学時における準

備負担軽減への見解は。

答 本市としては、これ

までも子育て世帯の経済

的負担の軽減は重要と考

え、子どもにやさしいま

ちづくり推進の一環と

して18歳までの子ども

医療費や学校給食費の

完全無償化など、他自

治体に先駆けた支援策

に積極的に取り組んで

きました。本年8月1

日からは、第2子以降

の保育料完全無償化を

実施することとしてお

り、多子世帯の経済的

す。

今後についても、社会

情勢や子育て世帯を取り

巻く状況を踏まえながら、

必要な支援策にスピード

感をもって取り組んでい

きます。

ご提案いただいた内容

については、恒久的な財

源の確保が必要となるこ

とから、財政面への影響

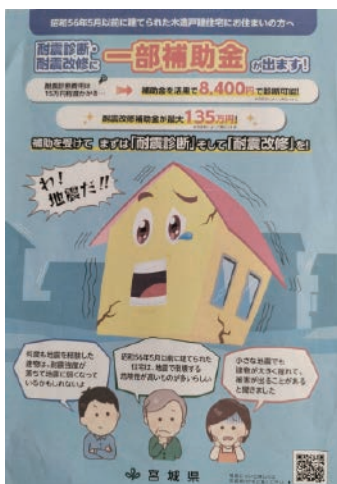
も考慮しながら、総合的

な観点から検討していき

たいと考えています。



佐藤 浩崇 議員



被災56年5月に建てられた大宮戸建住宅にお住まいの方へ
耐震診断・耐震改修の一部補助金が出ます！
補助金を活用して、耐震性を高め、安全な住まいを実現しましょう。
耐震診断費用最大135,000円、耐震改修費用最大6,400,000円が対象です。
詳しくは、お住まいの自治体の防災課にお問い合わせください。

また県内4市町村に留まっております。採用した自治体から話を聞くなど今後、検討を進め

この春は市内各中学校の制服価格は据置きであり、小中学校の体操着や上靴等の学用品も価格

負担を軽減していきま



問 市の観光資源と今後について

答 掘り起こしと充実に取り組みます

商業施設の充実もあり
ますが、歴史と文化を後
世に繋ぐ取り組みや、今
後の掘り起こしと活用に
ついて、市民や来場者が
繰り返し訪れたくなる観
光資源について質問しま
す。

商業施設の充実もあり
ますが、歴史と文化を後
世に繋ぐ取り組みや、今
後の掘り起こしと活用に
ついて、市民や来場者が
繰り返し訪れたくなる観
光資源について質問しま
す。

充実の観点から必要な取
り組みを検討します。

問 今後の観光資源の掘
り起こしについては。

答 体験型コンテンツの
開発やおもてなしソフト
面の充実を図ります。

問 体験型コンテンツの
開発やおもてなしソフト
面の充実を図ります。

問 宿泊施設のない本市
に避難所となるムービン
グハウスを推し進める考
えは。

答 防災上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 パンフレット改訂版
作成については。

答 「というとみや」を
全面リニューアルし、
「ユートミヤ」など最新
情報を掲載し、WEBサ
イトも導入します。

問 点字パンフレットは。
答 今回2万枚を作成予
定しますが、点字対応は
難しいと考えます。検討
させていただきます。

問 観光周遊ルート作成
と交通支援については。

答 訪問先として大変有
効であるという認識です。
現在、具体的ルート案を
検討中であり、今後交通

問 重層的支援
体制の強化につ
いては。

答 県や教育委
員会、医療機関
との連携強化で
す。

問 ギャンブル依存症等の対応は

答 未然防止に努めます

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。

問 防犯上の仮設として
も活用できる利点も含め、
宿泊施設の充実に向けて
努力します。



浅野 直子 議員

問 道路標識、路面表示の早期改善を

答 警察署との連携を強化します

市内では「標識が読め
ない」「停止線が消えて
危険」といった声が寄せ
られています。特に平成
元年頃に造成された明石
台地区では、標識の腐食
や、停止線の消失が多く、
高齢者や児童の通学路で
視認性が低下し、事故リ
スクが高まっています。

道路標識や路面表示は
基本的な交通安全対策で
あり、現状を放置すれば
市民の安全や行政への信
頼を損なうおそれがあり
ます。安全なまちづくり
のため、通報体制の明確
化、公安委員会・警察と
の連携強化、修繕の迅速
化、要望への丁寧な回答
を求め、質問します。

問 道路標識等の汚損や
劣化の連絡先は。

答 標識などは防災安全
課、路面標示は都市整備
課が現場確認のうえ、関
係機関に連絡します。

問 公安委員会への迅速
な修繕の働きかけは。

答 昨年の明石台地区の
信号機設置要望は、警察
署長へ直接申し入れまし
た。公安委員会は県内か
ら多数の要望を受けるた
め、対応に時間を要する
場合があります。進捗が
共有されない事案につい
ては、定期的に問い合わ
せて状況把握に努めます。

問 警察署に依頼した事
案の協議会設置を検討し
ては。

答 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 昨年12月の明石台第
二町内会からの標識修繕
要望への対応状況は。要
望者への正式な回答を求
めるが、見解は。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。

問 市が対応済みの箇所
を除き、公安委員会に依
頼した部分の進捗を確認
します。



塩田 智明 議員



よりよいまちづくりのために

調査しました

(3月～5月実施)

一般質問

委員会活動

各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 5月15日
東日本大震災から15年が経った今、自治体に対応すべき危機は複雑化・多様化しています。調査では、企業・団体との災害協定の締結、防災リーダーの育成、防災アプリの活用促進など、本市の防災減災対策が進められていることを確認しました。

地域防災・国土強靱化について 複雑化するリスクに 常に備え見直しを

調査先：総務部 防災安全課
企画部 企画政策課

た。また、ユートミヤへのマンホールトイレ設置や、住宅耐震化の推進なども評価しました。
一方で、自主防災組織の設置率向上や活動支援、防災行政無線の改善、防災教育の充実、ライフラインの強靱化、ペット防災やデマ対策など、課題も明らかになりました。

住民生活に最も近い行政主体として、市民の生命と財産を守る自治体の役割と責任を再確認し、今後は行政のみならず地域、企業、学校、市民が一体となった防災減災連携体制の構築が肝要であることを提言しました。



総務常任委員会

ICT教育について(継続調査) 一定水準のICT教育を 受けられる環境整備が必要

調査先：市教育委員会・あけの平小学校



〈その他の調査先〉

◎調査日 令和8年3月19日、4月21日、
5月11日、7月24日
市教育委員会等 ICT教育について

◎調査日 6月29日
富谷市と河北新報社が
共同開発したデジタル教
材「ミヤシル」を用いた、
新聞の模倣作成を体験す
る授業を観察しました。
児童がタブレットを使
い身近な出来事を題材に
新聞記事を作るこの取り
組みは、ICTを活用し

て表現力や、仲間との学
び合いを通じた協働性を
育む大変貴重な機会と
なっています。
一方で、本市のICT
教育が進展する中、授業
の進め方や活用方法には
クラスや教員間で習熟度
の差が見られることが課
題として浮かび上がりま

した。今後は、指導の創
意工夫や効果的な実践例
を市全体で共有し、全て
の子どもたちが一定水準
の高度な教育を受けられ
る環境整備が進むよう、
しっかりと提言してまい
ります。

水道分野におけるスマートメーターの 導入促進について ～検針業務効率化とサービス向上を～

調査先：名取市



◎調査日 4月21日

水道の検針業務は、検
針員が毎月各家庭を訪問
して行っており、多くの
時間と労力を要するほか、
誤針や対人トラブル、空
家での漏水発見の遅れな
どの課題があります。
名取市では、こうした
課題の解決策として、電
力スマートメーターの導
入で先行している東北電

力の通信回線を活用し、
自動検針を行うスマート
水道メーターを導入しま
した。導入にあたっては、
交付金やDX推進事業を
活用して財源を確保し、
検針委託料の削減など長
期的な費用対効果を見込
んでいます。
名取市は、2030年
までに市内約3万500
0軒への設置を目指して

おり、将来的には検針
データを活用した「見え
る化」や「見守りサービ
ス」の導入も検討してい
ます。
富谷市においても、業
務効率化と住民サービス
向上の観点から、スマー
ト水道メーター導入の検
討を進める必要があると
考えます。

富谷市職員が収賄の容疑で逮捕、起訴されたことを受け提言書を提出

富谷市職員が収賄の容疑で令和8年6月10日に逮捕、7月1日付で起訴されました。

このことを受け、7月16日に「贈収賄事件の再発防止に関する提言書」を市長へ提出しました。



贈収賄事件の再発防止に関する提言書

1 要旨 / はじめに

今回の贈収賄事件は、富谷市行政の信頼を著しく損ない、市民の期待を裏切る重大な背信行為である。本件は、単なる個人の不祥事ではなく、行政内部の統制不足と倫理意識の欠如が生んだ組織的問題であると捉えている。市民の信頼は失墜し、行政運営の正当性そのものが問われている。

市議会としても、監視機能が十分に果たせなかった点を重く受け止め、再発防止に向け、市長に対し、組織の構造的欠陥を直視し、抜本的な改革を即時に実行することを強く求めるものである。

2 提言事項

(1) 組織統治の抜本改革

コンプライアンス体制の再構築、形式的な仕組みではなく、実効性のある監視・通報制度を整備する。権限集中の排除。特定部署や特定職員に権限が偏らないよう、業務分担とチェック体制を再設計する。

(2) 倫理意識の再教育と規律強化

全職員を対象に贈収賄防止・利益相反・公務倫理に関する倫理研修を実施し、研修を義務化する。倫理規程の厳格化や違反時の処分基準を明確化し、厳正な処分を徹底する。また、利害関係者の定義及び関わり方を明示する。

(3) 市民との対話

市民との対話等を通じ、市民の声を行政運営に反映させ、行政の透明性の向上を図り、信頼回復のための仕組みを整える。

3 結び

市民の信頼を取り戻すためには、従来の延長線上ではなく、抜本的な改革と強い覚悟が不可欠であることから、本提言の趣旨を真摯に受け止め、速やかに、かつ確実に改革を実行することを強く求める。また、本事件においては、審理の経過状況等の報告を継続的に行うことを申し入れる。

令和8年7月16日

富谷市議会

陳情書

- 職員による不適切な接遇、および組織としての対応改善に関する陳情 鹿野 古都恵
- mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情書 宇井 淳
- 国民健康保険財政への定率国庫負担の増額を求める陳情書
宮城県社会保障推進協議会 会長 岩倉 政城
宮城県民主医療機関連合会 会長 船山 由有子
- 消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬などへの追加負担導入の中止、および公的医療保険制度の堅持を求める陳情書
宮城県社会保障推進協議会 会長 岩倉 政城
宮城県民主医療機関連合会 会長 船山 由有子
- 日本政府に「非核三原則を厳守し、実行を求める」意見書提出についての陳情書
宮城県原水爆禁止協議会 代表 遠藤 いく子 他4名
- 選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の採択を求める陳情書
仙台弁護士会 会長 曾我 陽一
全て議員配付となりました。

請願と陳情の提出方法

市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

●請願書

請願書を提出する場合は、市議会議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると、本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は、請願者に通知されます。

また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることになります。

●陳情書

陳情書を提出する場合は、市議会議員の紹介は不要です。陳情書は議員に配付されます。

請願書・陳情書について、詳しくは富谷市議会HPをご覧ください。

議員全員協議会を開催しました

5月14日

・議会運営について

6月5日

提出予定議案に関する案件

- ①令和8年度富谷市一般会計補正予算
- ②令和8年度富谷市市営墓地特別会計補正予算
- ③令和8年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算
- ④令和8年度富谷市介護保険特別会計補正予算
- ⑤令和8年度富谷市下水道事業会計補正予算
- ⑥令和8年度富谷市水道事業会計補正予算
- ⑦農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- ⑧専決処分の承認求めることについて（令和7年度富谷市一般会計補正予算）
- ⑨専決処分の承認求めることについて（令和7年度富谷市市営墓地特別会計補正予算）
- ⑩専決処分の承認求めることについて（令和7年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算）
- ⑪専決処分の承認求めることについて（令和7年度富谷市介護保険特別会計補正予算）

⑫専決処分の承認求めることについて（令和7年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算）

⑬専決処分の承認求めることについて（令和7年度富谷市水道事業会計補正予算）

6月11日

・議会運営について

6月12日

・議会運営について

6月22日

・令和8年度第2回富谷市議会定例会に提出した、議案第4号の訂正について

・職員の事件等について

7月16日

・贈収賄事件の再発防止に関する提言書について

人事

農業委員会委員の任命について、市長から同意を求められ、全会一致で同意しました。

農業委員に

早坂	和也さん（三ノ関）	再任
郷家	昌子さん（志戸田）	再任
浅野	芳夫さん（一ノ関）	再任
飯田	由美さん（成田）	再任
村上	幸枝さん（成田）	再任
古跡	幸夫さん（志戸田）	再任
佐藤	政悦さん（二ノ関）	再任

議会活性化調査特別委員会

市民に信頼され、開かれた議会、市民の負託に応えられる議会を目指し、調査をしました。

5月14日

(2)(1) 議会報告会について
その他

6月18日

(2)(1) 議会報告会について
その他

5月11日

(2)(1) 議会報告会について
その他

7月6日

(2)(1) 議会報告会について
その他

(2)(1) 議会報告会について
その他

富谷市議会録画配信URL

<https://tomiya-city.stream.jfit.co.jp>



富谷市議会インターネット

検索



次回の定例会は
9月上旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

TEL 022-358-0622



あけの平小学校

地域とともに 笑顔あふれる学校へ



あけの平小学校では、学校教育目標「未来を見つめ 自ら考え ともに学び合う子供の育成」のもと、様々な教育活動を進めています。子供たちは明るく素直で、伸び伸びと学校生活を送っています。今年度は「学校の主役は子供たち」をスローガンに、子供たちが活躍できる場を広げることや、子供たちの考えを学校づくりに生かすことを大切にしています。



また、図書ボランティアによる各学級での読み聞かせ、田畑の整備や稲作指導、「トイレピカピカの日」と称したトイレ清掃など、多くの地域の皆様から温かい御協力をいただいています。運動会では、暑さ対策として町内会の皆様に児童用テントを設営していただき、大変助かりました。地域の皆様に温かく見守られていることに深く感謝し、これからも子供たちの笑顔があふれる学校を目指してまいります。

<表紙紹介>

オープン5年目を迎えた「とみやど」

令和3年にオープンした「とみやど」は、歴史ある古民家が並び情緒あふれる敷地内で、こだわりのグルメや、ものづくりなどの体験が楽しめます。江戸の香りを残す癒しの空間で、心に残る特別なひとときを過ごしてみませんか。

今月号では、6月定例会で審議された補正予算や議会報告会を中心に掲載しました。

5月23日に富ヶ丘市民センターにて議会報告会を開催し、30名ほどの市民の皆様にお集まりいただきました。会場では、活発なご意見や質問が寄

編集後記

せられ、市政への関心の高さを実感しました。お寄せいただいた声を、今後の議会活動に生かすとともに、さらにより多くの皆様に親しまれる議会だよりを目指してまいります。

広報委員 長谷川 美

七転八起

日本空手協会

富谷・黒川支部

代表・辻田則夫さん

みんなの広場

日本空手協会 富谷・黒川支部は昇級審査や大会での入賞を目標に、日々仲間と切磋琢磨しながら稽古に励んでいます。

鍛錬を重ねた素晴らしい先輩達は自分の練習もあるなか、後輩の指導も優しく丁寧にしてくれます。

今年は全国大会に4人出場する事が決まり、全国大会に向けての壮行会を実施させて頂きました。

これからも色々な方の支えと助けを頂きながら日本空手協会富谷・黒川支部は成長させて頂きたいと思ひます。

